

湘南
大磯町

観光資源No.

185

<歴史・日本文化>

近代文学の先駆けとなった文豪、終の棲家

旧島崎藤村邸

観光資源
(コンテンツ)
のご紹介

島崎藤村は、1872年に筑摩県馬籠村(現在、岐阜県中津川市)の本陣の家に生まれ、1941年に大磯の左義長を見に来たことをきっかけに、大磯へ居住するようになった。大磯の温暖な地をこよなく愛し、1943年8月22日に「涼しい風だね」という言葉を残して亡くなるまでの約2年半を過ごした。藤村の未完の絶筆である「東方の門」はこの家で執筆されたものである。

セールスポイント

三間の平屋建ての民家で、引き戸には大正ガラスが使われ、簡素を信条とする藤村の気配りが今も感じられる。

住所	神奈川県大磯町東小磯88-9
営業時間	9:00~16:00 (月・12/29~1/3 休み)
駐車場	—
URL	http://www.town.oiso.kanagawa.jp/isotabi/look/meisyo/kyuushimazakitousontei.html

おすすめの季節

通年

顧客層



団体



個人

アクセス

ターゲット国

欧州、北米、オセアニア、アジア

JR 東海道線「大磯駅」から徒歩 10分

モデル
ルート
No. 479

(参考) モデルルート内容

個人向け

横浜駅+++ (JR40分) +++ 大磯駅… (徒歩10分) … [旧島崎藤村邸]《見学40分》… (徒歩10分) … [大磯迎賓館(旧木下家別邸)]《昼食60分》… (徒歩6分) … [澤田美喜記念館(隠れキリシタン資料館)]《見学60分》… (徒歩10分) … 大磯駅+++ (JR40分) +++ 横浜駅

スタート JR東海道線「横浜駅」

ゴール JR東海道線「横浜駅」

所要時間 4.5時間



付近の観光スポット

旧吉田茂邸



戦後の内閣総理大臣を務めた吉田茂が晩年暮らしていた邸宅を復原した施設です。昭和22年頃建てられた応接間棟、及び昭和30年代に吉田五十八が設計した新館が主に再建されました。

鳴立庵



鳴立庵は江戸時代から続く俳諧道場で、京都の落柿舎、滋賀の無妙庵と並び日本三大俳諧道場の一つと言われています。また、庵のある鳴立沢は町史跡に指定されています。